

5/15

2008年第976号

(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会
 大阪府浪速区幸町1-2-33表
 電話(06)6568-7731(代)
 http://osk-net.org/
 ●定価・年間10,000円 月1,000円
 ●1977年5月23日第三種郵便物認可

医科・歯科1万人突破

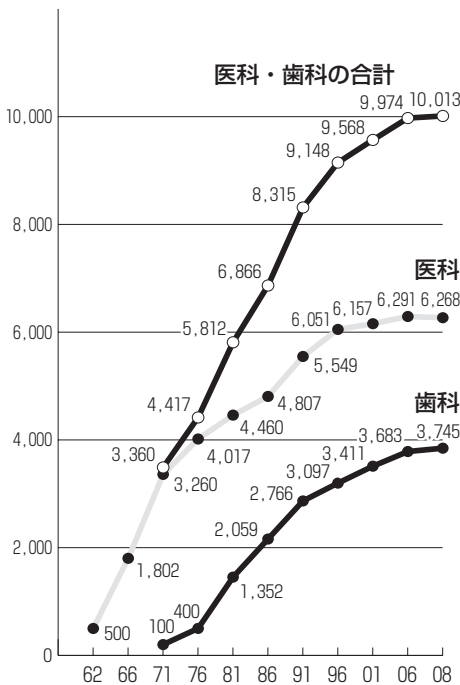


会員拡大のご協力に 厚くお礼申し上げます

寺嶋洋幸 (組織部副部長)

大阪が最初です。保険医協会の「新点数説明会は分かりやすい」「テキストが充実している」「情報が早くて豊富」などと、知人に入会を勧めてくださった先生、勤務医や家族に勧めて頂いた院長先生、そしてこの間ご入会くださった先生に、改めてお礼と感謝を申し上げます。さて、後期高齢者医療制度や医療崩壊など、テ

医科・歯科協会の会員数の推移



※各年の会員数は、医科8月末・歯科3月末、08年は5月1日の数。

レヒや新聞・週刊誌で保団連や全国の協会、協会が加盟する社保協の運動が多く取り上げられてい

更なる医療改善運動と世話役活動

協会ではこうした医療改善を進める取り組みと共、この間診療報酬改定関連の書籍発行と説明会の開催に力を注ぎました。また、これまで開いた在宅医療安全講習会が、施設基準の届出要件を満たす必要な研修として認められたことは、協会主催の研修会が評価されたものです。これから情報提供や社保講習会・臨床講習会の開催など、日常の世話役活動に取り組みしていきます。

今後も、より良い歯科医療制度、歯科医療を受けやすい制度を目指し、保険医と国民の立場に立つて運動を進めていきます。会員の先生のご協力を、これからもよろしくお願ひ申し上げます。

2007年度講習会

5000人を超える参加者 今後、社保講習会など実施

08年改定を踏まえて分かりやすく解説する、シリーズ「社保講習会」を3回に分けて開く(右下参照)。また、「歯科外来診療環境体制加算」や「在宅療養支援歯科診療所」の施設基準の研修に対応した講習会も、6月7日に開く(3面行事案内参照)。

財政改革プログラム 案に40万署名提出

府歯

大阪府歯科医師会は、橋下徹大阪府知事が財政改革プログラム案で同会の歯科口腔保健事業等への補助金削減を提示したことに反対する府民署名を40万2281筆集め、4月28日、大阪府に提出した。同会は、補助金削減で夜間救急歯科診療や障害者への歯科医療の提供が困難になるとして、

シリーズ社保講習会

【会場】M&Dホール(各回とも18~20時)
 【定員】100人(会員無料・未入会者1万円)
 ※『歯科保険診療の研究(2008年4月版)』を忘れずにご持参ください

第1回目 6月21日(土)「初・再診料、医学管理料」「在宅医療」について
 第2回目 7月26日(土)「検査、画像診断、投薬、麻酔」「処置」「手術」について
 第3回目 8月23日(土)「歯周疾患」「歯冠修復・ブリッジ」「有床義歯」について

歯界

若いドクターがやる気を失いかねない医療情勢である。制度の問題だけでなく、患者大衆や国民の価値観の問題もある。若いドクターに誇りと希望を持たせる良案が見つからない。

「診療報酬08改定 狙いと本質を読む③」は今号は休載し、次号に掲載させていただきます。

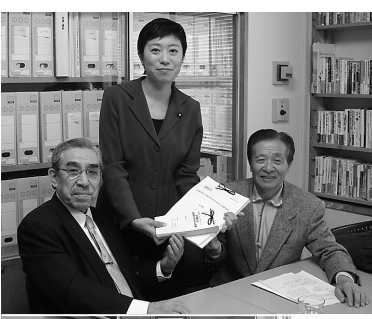
同会の取り組みは、橋下改革に反対する医療界、教育界、文化界などに先駆けた大きな運動で、今後、府議会などの動きが注目される。

協会政策部からの連載「診療報酬08改定 狙いと本質を読む③」は今号は休載し、次号に掲載させていただきます。

本直一・谷畑孝・中馬弘毅・とかしきなほみ・中山太郎・中山泰秀・西野あきら・原田憲治・松浪健四郎・松浪健太・柳本卓治・矢野隆司、(参)北川イッセイ・谷川秀善(衆・公明)池坊保子・北側一雄・佐藤茂樹・谷口隆義・田端正広・福島豊、(参)白浜一良・山下栄一・山本香苗(衆・民主)長安豊・平野博文・藤村修、(参)梅村聡・尾立幸幸・藤原正司・松岡徹(衆・共産)石井郁子

後期高齢者医療制度 国民の怒りで廃止へ 自民からも見直しの声

国会要請
協会・保団連は4月24日、衆・参両議員会館を訪れ、後期高齢者医療制度の中止・撤回や、新保険業法における自主共済の適用除外などを大阪選



出国議員に要請した。協会から永田悦夫副理事長、小山榮三理事・相談役、古田光行監事、事務局ら5人が参加し、「国民の強い怒りを沸き起している後期高齢者医療制度の廃止をお願いしたい」などと訴えた。面談した辻元清美議員(衆・社民)は「年金が目減りし、介護保険料や

物価が上がる中で、庶民にとって後期高齢者医療制度は拷問のような話」と批判。野党4党提出の廃止法案を「審議させるようにもってきたい」と力を込めた。

辻元議員には「保険業法の適用除外を求める請願」署名1288筆を託した。

PR増刷号

未入会員の先生に、この新聞をお送りするに際し、社会保険事務局・各種名簿などにより情報を取得致しました。当会が取得している個人情報につきましては、①ご入会のご案内②当会の新聞の配布③講習会などのご案内④各種共済制度のご案内に利用し、これら以外で利用することはありません。なお、この件につきまして、「今後の郵送を断わる」などの申し出がございましたら、当協会事務局(TEL 06-6568-7731)・組織部までご連絡ください。

今号は大阪府下の全歯科開業医の先生方にお送りしています。この機会にぜひ協会にご入会下さい。ご入会、協会の概要については、組織部までお気軽にお問い合わせ下さい。

器用貧乏も困るが「歯しかできまん」という「船海」が歯科医の良質な生き方とも言えない。